



第35回

東京大学医学教育セミナー

医学教育研究におけるアクション・リサーチ

～教育の実践を研究論文にして世界に発信～

医学教育研究の手法の一つにアクション・リサーチがある。「実践とその分析を結び付けて一つのものにし、絶えず発展し続けるという連続性の中で、専門性の高い経験を探求していく手段」と定義されるこの研究手法は、経験知を理論化することのできる一つの手段とされている。また第21回の本セミナー「医学教育と医学教育学」で述べた、研究と実践のギャップを埋めることのできる一つの研究手法でもある。

本セミナーでは、アクション・リサーチの概要やそれが実践にとどまらないための条件について、国際誌に掲載された演者の医学教育研究論文を実例として取り上げながら、私見も交えて提示する。また時間が許せば、この研究手法の背景となる科学哲学や教育研究以外の医学研究への応用に関しても踏み込んで、参加者と議論してみたい。



錦織 宏

東京大学

医学教育国際協力研究センター 講師

2011年6月21日(火) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3階 333会議室

問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

担当: 大西・秋山

TEL: 03-5841-3583

E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: www.ircme.u-tokyo.ac.jp

※参加費無料・事前申込不要



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO